

ひと 市民輝くこまえ

第9号 2019年3月

発行：豊かな狛江をつくる市民の会

〒201-0014 狛江市東和泉 2-20-12-103

電話：03-3480-6794

(みんなの広場・呼出し)

<http://yutakanakai.clean.to/>



豊かな狛江をつくる市民の会 「新春のつどい 2019」開催

市民本位の狛江市政の実現！ 暴走政治続ける安倍政権さよなら の年に

2月16日に泉の森会館で開催された「豊かな狛江をつくる市民の会（豊かな会）」の新春のつどいには60人を超える市民が参加し、今年1年間、市民本位の狛江市政の実現へ、また、暴走政治を続ける安倍政権にさよならするために、狛江市内で共同を広げながら、また全国の運動とも連携しながら取り組みをすすめていくことを語り合いました。また、4月の市議選挙に向けて、予定候補者が決意を語りました。



〈臨時総会〉

“市民派市議、で、私たちの「切なる願い」実現へ



同日、新春のつどいに先立っておこなわれた臨時総会では、「豊かな狛江をつくる市民の会」の切なる願いである「市民本位の狛江市政の実現」（4面参照）および「暴走政治を続ける安倍政権の打倒」について理解を示し、合力してくれる予定候補者の皆さんを推薦・応援することを確認しました。

4月の市議会議員選挙においては、これまで11人の方

と協議し、8人の予定候補者のみなさんを推薦・応援することを決定しました。

（写真右から）平井里美さん（無所属、新）、小野寺とおるさん（無所属、新）、市原広子さん（社会民主党、現）、宮坂良子さん（日本共産党、現）、西村あつ子さん（同、現）、鈴木えつおさん（同、現）、岡村しんさん（同、現）、田中とも子さん（同、前）

政治を市民の手に取り戻すたたかいの ために、ともに手を携えよう



2019 年狛江市議会議員選挙・推薦候補の発表にあたって

2月16日、「豊かな狛江をつくる市民の会」（略称「豊かな会」）は「新春のつどい」を開催し、矢野ゆたか共同代表は以下のとおり挨拶を行いました。

今年は、4月に市議会議員選挙、7月に参議院議員選挙が行われます。憲法9条の改悪や消費税10%増税など、安倍政権によって平和や暮らしを脅かす動きが強まっています。今度の選挙は、こうした悪政をストップするうえで、大切な機会です。

狛江では昨年松原市政が誕生しましたが、あのセクハラ・パワハラの高橋市政を擁護し、その反省もない自民党、公明党などが与党となっているだけに、市民派市議を増やし、市民に寄り添う市政を築くとともに、国や都に対しても市民の立場できちんと物が言える議会を実現することが必要です。

「豊かな狛江をつくる市民の会」は、狛江で市民派市政を実現するため、1996年に市長選挙の確認団体としてスタートしました。そして矢野市政を4期16年間支え発展させ、現在でも市民派市政を取り戻すためにねばり強く活動を続けています。また市民派市政の土台となる日本国憲法を守るため、安保法制に反対し、成立後はその廃止を求め、安倍9条改憲NOの運動に参加してきました。国政選挙では、市民と野党の共闘をめ

ざす運動にも、市民の立場から努力を重ねてきました。こうした視点から、「市民と野党の共同」を市政でも国政でも発展させる決意で、この2つの選挙に臨むことにしました。

市議選においては、自公政治を変え、市民本位の政治を貫ける議員が多数派となる市議会をめざし、この間市長選などで共同してきた方がたを、「豊かな会」として推薦することにしました。この趣旨を理解し、私たちの政策に賛同して下さった「豊かな会」の構成団体である日本共産党5名、新たなパートナーとなった3名、計8名の皆さんとスクラムを組んで、市議選に臨めることを心から喜んでいきます。

皆さん、私たちは、思想信条、価値観の違いはあっても、市民本位の政治、憲法を生かす政治をめざすという一致点を大事に活動してきましたが、今度の選挙はこれをステップアップする取り組みであり、新たな挑戦となります。狛江の明日、日本の将来にかかわる重要な選挙を前に、市政でも国政でも、政治を市民の手に取り戻すたたかいのために、ともに手を携えて下さるよう心から呼びかけるものです。



消費税増税反対署名 狛江駅前
3月27日（水）17時30分～18時30分
消費税をなくす市民の会

<市民派市政をめざすみなさん>

田中とも子さん（日本共産党、前）



昨年の市長選挙では、人権が守られ誰もが大切にされる市政への転換を求める多くの皆さんに押され、市長選挙に挑戦しました。待機児ゼロ・災害死者ゼロ・孤立死ゼロ、図書館・公民館の充実に向け全力で取り組みます。1957年山形県生まれ。國學院大學文学部卒業。

97年都議会議員1期、07年から狛江市議3期、18年7月狛江市長選挙に立候補。この間、市議会副議長、社会常任委員長、党幹事長など。趣味は映画鑑賞、家族は夫と三女、孫一人。

鈴木えつおさん（日本共産党、現）



9期36年、だれもが安心して暮らせる狛江めざし頑張ってきました。保育園・学童クラブの待機児解消、体育館のエアコン設置、南部地域への見守り・相談・交流の拠点の開設、バス交通の利便改善、消費税10%増税と憲法9条改悪ストップ、原発ゼロへ頑張ります。

1950年埼玉県幸手市生れ。春日部高校・電気通信大学卒。1983年狛江市議選初当選、現在9期目。副議長、市監査委員など歴任。家族は妻、犬のモコ。趣味は音楽、読書、旅行。

岡村しんさん（日本共産党、現）



2期8年、命とくらしを守ることを原点に活動してきました。災害に強いまちづくり、保育園や学童の待機児問題、空き家・民泊対策、子どもの貧困対策を進めます。

安倍政権による憲法改悪や消費税増税から市民を守り、地域から憲法が生かされる社会実現に頑張ります。

1978年生まれ、41歳。狛江三小、二中、農業一高、青山学院大学経済学部第二部経済学科卒。総務文教委員会副委員長、都市計画審議会委員。家族は妻、子ども1人

市原広子さん（社会民主党、現）



地方政治で出来る事はなんでもやって、暮らしと生きることを支えます。困窮者自立支援法の相談窓口「こまエール」を支え、必要な人がためらうことなく生活保護を利用できるように偏見と差別をなくします。戦争中疎開してきた両親のもとに、元和泉に生まれる

第一小、恵泉女学園中・高、成蹊大学文学部卒業。市民活動から議会へ挑戦、2007年初当選。社民党狛江支部代表、「生活者ネット・市民と議会社民党」幹事長

宮坂良子さん（日本共産党、現）



市議になって以来、私は「切実な願いに少しでも応えたい」—この思いでとりくんできました。高齢になっても安心して住み続けられるよう、介護保険料・利用料の軽減や年金で入れる特養ホームの増設。認可保育園の増設や就学援助の拡充、災害から命を守るなどの実現をめざします。安倍政権による

消費税増税や憲法9条の改悪を許さず、くらし、平和、人権が守られる市政をめざし全力でがんばります。

1950年、新潟県生まれ。2007年市議初当選。渋谷代官山郵便局勤務、新婦人中央委員、狛江4小・3中PTA学級委員、現在市議会副議長。家族は夫と長女。

小野寺とおるさん（無所属、新）



環境保全と観光財源こそが、世界平和への最適な手段と考えている。日本の財産は水そのものであると考え、自分の政治理念の柱としている。狛江市の、豊富な水、貝塚や歴史的な街道、お寺や神社、野川や多摩川に挟まれた環境豊かな「土」の環境を守っていくことを次世代に残したいと思っています。

1969年 東京都で生まれる。帰化したドイツ人を母に持つ。祖母、小野寺百合子はムーミンの翻訳者。祖父、小野寺信はもと陸軍少将（祖母とともにNHKのドラマ「百合子の絵本」のモデルである）。

西村あつ子さん（日本共産党、現）



私は子育てをしながらの母親目線で、保育園の充実や待機児解消、経済的に困難な家庭への応援施策等に取り組んできました。引き続き、教育環境の整備や学童クラブの充実等進めてまいります。

平和な世の中を子ども達に残すため、安倍政権の憲法9条改憲に

反対し、暮らしを守るため消費税増税ストップへ全力で頑張ります。

現在5期目。副議長、社会常任委員長など歴任。こだま幼稚園、旧四小、旧八小、三中に通う。趣味はピアノ。

平井里美さん（無所属、新）



^{ここ}
狛江から、はじめよう。生きる、育つ、守られるまちへ

公民館活動やこども食堂など居場所づくりを続けてきました。●居場所づくり創業支援●市民センター増改築を住民参加で●子育て、介護、障がい者、社会資源の共通ネットワークづくりなど、地域の未来を描き実現するためにいっしょに考え実行します。

★島根出身、東野川在住。日本語学校講師。多摩住民自治研理事、調狛合唱団、和光世田谷9条の会、2016年狛江市長選挙候補など。

「豊かな狛江をつくる市民の会」とは

「豊かな狛江をつくる市民の会」は、狛江市内で活動する約 300 人の個人と 9 団体で構成。市長選挙への市民派市長候補擁立のほか、「戦争なんてイヤだ！ 狛江市民実行委員会」（市内 17 団体と個人）の参加団体として「安倍 9 条改憲 NO！ 全国統一署名（3000 万人署名）」を、また、核兵器廃絶、社会保障の拡充などの共同の取り組みを進めています。現在の 3 役は、共同代表＝矢野裕（元市長）・増田善信（気象学者）、事務局長＝絹山達也の各氏です。

■豊かな会がめざす市民本位の狛江市政

- ①憲法を守り、くらしに活かす市政
- ②市民と共に悩み、考え、行動する市政
- ③特定の階層やグループ、あるいは一党一派にかたよらず、市民の生活と生産と労働を擁護し、市民全体の福祉を追求する市政
- ④「まち」の主人公が市民であることをふまえ、あらゆる市政領域で「市民参加」を大胆に広げる。中央集権に反対し、地方自治を守り育て、住民自治に基礎づけられた市政
- ⑤利権や特権を排除し、ガラス張りで隠しごとのない、市民全体の理解と合意を前提とした、そして計画的な展開を進める市政
- ⑥市役所職員が、市民に奉仕する専門家としての主体性と誇りをもって、市民と手を携えて効率的に行政執行にあたる市政
- ⑦平和こそ市民生活の基礎であることをふまえ、反戦・平和の「わがまち」――狛江を、そして世界平和の実現に努める市政
- ⑧開発優先から市民生活優先への転換、自然と共存する「まちづくり」を、市民の合意と納得、市民参加によって進める市政
- ⑨子ども達の一人ひとりが大切にされ、共に育ち合っていく学校、保育園、地域をつくりだしていく。おとしよりや「ハンディ」をもった市民が安心してらせる、市民福祉第一、共に生きる「まちづくり」を推進する市政
- ⑩人間性を奪い去るあらゆる差別に反対し、社会矛盾の下で弱い立場に追いやられている市民にとって「頼りになる」市政
- ⑪大震災・原発事故を受けて、実践的防災・減災対策を確立し、原発に頼らない地域社会をめざす市政



3000万の  を届けよう！

安倍 9 条改憲 NO!

憲法を生かす

全国統一署名

にご協力をお願いします。

安倍 9 条改憲 NO! 全国統一署名実行委員会

豊かな会が参加する「戦争なんてイヤだ！ 狛江市民実行委員会」では、毎月 9 のつく日に狛江駅前で署名を行なっています。



豊かな狛江をつくる市民の会 暫定事務所



〒 201-0014
狛江市東和泉 2-20-12 えのき 2 番館 103
みんなの広場内
Tel&Fax : 03-3480-6794 (呼)
e-mail : minnanohiroba@jcom.home.ne.jp
<http://yutakanakai.clean.to/>